

9月の活動内容報告

ビーバー(BVS)隊



9/11 多摩へのハイキングが予定されていましたが、あいにくの雨模様で、中止になりました。中止の判断をしてからはお天気はぎりぎり雨にならないという難しい判断を迫られた日でした。

9/25 空気・風をテーマに遊びました。まずはミニミニ竹とんぼを飛ばしてみる。それから風にそよぐ種を飛ばす実が、竹とんぼを同じ形をしてくることを見つけました。それからペットボトルで空気鉄砲を作って遊びました。3つのチームに分かれてのチーム戦。練習ではうまく倒せても本番ではなかなか倒せなかったり、チームで協力する場面があったりしました。最後は勝ったチームに「おめでとう、ビーバー」とお祝いしました。



カブ(CS)隊



9/11 高尾のニッセイ森にハイキングに行きました。高尾駅からバスに乗り、森の手前からハイキングをしました。住宅街は追跡ハイク、山道に入っかは自然観察を行いながら目的地まで向かいました。自然観察の課題は、きれいな花・大きな葉・木の実の3種類を採取してこること。両組の視点は異なりまし

たが、どちらも素敵なものを見つけました。昼食後は、ニッセイの係りの人のガイドで中腹ま



で登り実際に間伐材の伐採を行いました。伐採場所までは、五感で自然を感じることを教えてもらいました。伐採は急な斜面で行ったので、小学生にはかなり危険な活動でしたが、自然保護の学習と冒険心を育む活動ができたと思います。天気予報では雨、中野を出発する時も雨が降りそうでしたが、出かけてみると現地では一滴の雨も降りませんでした。天候判断の難しさを痛感しました。

9/25 カブブックの課目の中で、夏前に行った、「計測」と「ロープ」の再確認を行いました。自分の体の手の

長さや歩幅を測ったり、身近な持ち物を長さを測ったりしました。ロープ結びは、うさぎの項目だけでなく、しかの結びにもチャレンジしました。

ボーイ(BS)隊



9/4 前回の集会で行った年間プログラムの計画づくりを引き続き行いました。また、翌週の高尾での森ハイキングに向けて、ロープワークの練習をしました。

9/11 高尾の森にハイキングとハンモック作りの予定でしたが、あいにくの雨模様のため中止になりました。しかし実際には現地は降らなかったとのこと。

天候判断は難しいです。別の機会にまた挑戦したいと思います。

9/18 翌月のワイドハイクに読図の訓練を行いました。普段見慣れない地形図とコンパスを使った読図訓練に苦戦していたようでしたが、最後にはしっかり使いこなせていました。ワイドハイクでぜひ生かしてほしいです。



ローバー(RS)隊



9/13 Nさんが東京連盟ローバースカウトミーティングに出席しました。

9/17-19 Nさんが日本連盟主催のRCJクエスト in 高萩に参加しました。RCJクエストとは、

全国のローバースカウトからの、全国規模の野営大会を開催したいという多くの声から、来年度オープンする大和の森高萩ス

カウトフィールドの開拓が始まっていることもあり、ローバースカウトとしてその開拓の一端を担えるよう、そして全国のローバースカウトが野外プログラムを通して結束し発展できるように、開催された行事です。スカウトフィールド内に階段、看板等の製作および設置や、年少スカウト向けのハイキングコースの開拓を行いました。

9/20 Nさんが東京連盟ローバー100kmハイクの第3回実行委員会を行いました。

9/23 NさんがBSA日米秋季パトロールオーリーの事前会議に参加しました。

9/25 Nさんが大学ローバー活動報告会に参加しました。

9月のスカウト進歩情報

BVS	H. O. さん	小枝章 1 本目	
CS	H. M. くん	進級章	うさぎ
	K. M. さん	//	//
	T. Y. くん	//	//
	R. U. くん	//	//

中野8団ウェブサイト

中野8団 Facebook ページ

<http://bsn8.world.coccan.jp/> <https://www.facebook.com/nakano8/>

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟

<http://www.scout.or.jp/index.html>



ここでしか
学べないことがある
ボーイスカウトになろう！

たくましさ 自主性 協調性 社会性

ボーイスカウトでは子どもたちの自発的な活動を大切に、経験豊かな指導者が見守る中で、「たくましさ」「自発性」「協調性」「社会性」などを学びます。

世界に4,000万人の加盟員 / 161の国と地域で男女のスカウトが活動 / 2015年世界ジャンボリーに3万人が集会

ボーイスカウト体験会 集まれ、年長から5年生男女！

日時：平成28年10月30日(日) 10:00-12:00 (9:30受付開始)

場所：桃園区民活動センター(中野総合病院横)-中野駅南口より徒歩10分

住所：〒164-0011 東京都中野区中央四丁目57番1号

対象者：スカウト活動に興味をお持ちの方、活動内容をお知りになりたい方、お子様と、どなたでも

小1-2年生：ビーバースカウト/小3-5年生：カブスカウト

* 小学校入学年1月より、入隊可。年齢に満たないお子様も、ご相談下さい！

(こども) 年長、1-2年生と3-5年生に分かれて、楽しく遊べるよ！

(保護者様) 子供たちの参加プログラムを見学しながら、活動についてご説明いたします。



ボーイスカウト中野8団 中野8団

お問合せ：090-6116-8777 (小倉)

メールアドレス：bsn8@jcom.home.ne.jp

<http://members2.jcom.home.ne.jp/bsn8/>

ちよつぽつといと

活動で見つけたほのぼの話

ローバースカウトがRCJクエストで開拓した高萩スカウトフィールドとは、茨城県高萩市にあります。3年前より開拓がはじまり、来年にはグランドオープンを迎えることになっています。ローバースカウトのモットー、「自分の力ヌーは自分で漕げ」を元に「自分ノ道ヲ自分デ拓ケ」をテーマに、キャンプ場を開拓しました。雨の中の作業でしたが、そんな作業を楽しみながら行ってしまおうローバースカウトたちです。



リーダーの活動

9/1	地区円卓会議
9/4	団会議
9/21	地区委員会
9/25	フェスタ谷戸実行委員会
9/26	各種委員会
9/29	地区協議会



- * 活動の写真はホームページにアップされています。
- * 個人情報保護の為パスワードがかかっていますので、隊長にパスワードをご確認の上、アクセスして下さい。
<http://members2.jcom.home.ne.jp/bsn8/>
- * Facebook アカウントをお持ちの方は、8団公式アカウント Nakanoeight BoyScout に友達申請していただくと、このアカウントで集約・限定公開している写真を随時御覧いただけるようになります。

スカウト豆知識

「活動の特徴」

スカウト活動では、年齢に応じていくつかの部門に分かれています。「スカウト運動の始まり」で紹介した最初に活動を始めた少年達は、ローティーン、つまり現在のボーイ隊の年代にあたります。スカウト活動全体を「ボーイスカウト」と呼び、部門の名前が「ボーイ隊」その部門に所属するスカウトを「ボーイスカウト」と呼ぶように、ボーイ隊の活動は、ボーイスカウト活動の根幹に当たります。ボーイ隊に上進するとき「ちかいをたてる」のも、ボーイ隊以上が同じベージュ色の制服になるのも、ボーイ隊こそが、創始者ベーデン=パウエルが最初に目指した「よりよい社会人となるべく導く」思春期の少年少女たちだからです。カブ隊やビバー隊は、ボーイスカウトになるための準備期間と言えます。

ボーイ隊の活動の大きな特徴は「班制度」と「進歩制度」です。「班制度」は、6～8名ごとに班を作り、約束（規律）を大切に、相互に協力しあい、それぞれのスカウトが役務分担によって自分の担当についてリーダーシップを発揮する機会が得られるように編成しています。「社会性」を体験し、学ぶ機会となっています。「進歩制度」は、その年代で獲得してほしい知識・技能・心構えを必須要素とし、個々のスカウトが興味を持ったり関心のあることを選択要素として、自らが課題（目標）に対して達成計画を立て、自修して、それを乗り越えるという「自発活動」によるものです。そしてその挑戦を応援するように、目標を達成するそれぞれの段階で獲得できるバッジが用意されています。この仕組みを「バッジ・システム」と呼んでいます。この2つの制度はカブ隊の活動においても、年代に合わせた形で導入されています。